

今後のDX推進に向けて

令和7年4月7日(月)
第1回DX推進本部会議資料

- ◆ 引き続き、4つの「**目指すべき姿**」を見据え、本市のDXコンセプト「**さいたまデジタル八策**」に沿った施策展開に取り組む。
- ◆ 特に、**データに基づく施策展開（EBPM）**を前提としつつ、**市民がデジタルの恩恵・変化を実感**できる施策に注力。（八策：①②④）

- 行政サービスを受けるために必要な市への手続等によって発生する市民の負担（時間、移動及び情報取得のコスト、その他の制約条件）を可能な限り減らす。
- 行政サービスをはじめ、地域社会全体のデジタル化を推進していくことにより、市民一人一人の生活環境を、日々豊かで自由なものにしていく。
- データの活用やデジタルツール導入によって、効率的かつ的確で、かつ職員満足度も高い持続可能な行政を実現する。
- 時代の変化や新たな危機にも迅速に対応しうる柔軟かつ堅牢なデジタル基盤及び体制を構築する。



今後のDX推進に向けて

令和7年4月7日(月)
第1回DX推進本部会議資料

1 書かない窓口の全区展開

- 西区役所の「書かない窓口」を全区へ展開するとともに、取り扱う帳票を増加させ、導入効果の最大化に取り組む。
- 基幹業務システムの標準化後を見据えつつ、全区での「BPR」を併せて実施し、ベンチマークによる効率化を目指す。

2 行政手続のオンライン化

- 令和7年度末目途である「原則、すべての手続きのオンライン化」に向けて、関係課との最終調整を進めるとともに、オンライン化対応状況等の公表や利用状況等を分析し、より一層の利用促進に取り組む。



3 アナログ規制の点検・見直し

- 将来の行政サービスを見据え、デジタル化やデジタル技術を活用を阻害する要因の解消に取り組む。
- 国や他団体の取組状況等を踏まえ、令和7年度中の「点検・見直しの完了」に向けた関係課との調整を加速させる。

4 デジタル活用に関する事業者提案（公民連携）

- 所管課の業務課題に対して、既存の民間提案制度と連携し、事業者からデジタル活用に関する提案を通年で募集する。
- 併せて、本市との連携を前提とした事業者からの様々な提案についても、幅広く受け付けるスキームを構築する。

5 ペーパーレス化（紙使用量削減）に向けた取組

- 令和7年度までの原則ペーパーレス化に向けて、ペーパーレス化の対象とするものを明確にするなど、全庁のペーパーレス化を加速し将来に繋げていく。



今後のDX推進に向けて

令和7年4月7日(月)
第1回DX推進本部会議資料

6 さいたまシティスタッフ等によるデータ活用の推進

- データ活用のモデル事業を実施するとともに、シティスタッフ基盤に「ポータルサイト」を新設し、データ活用を推進する。
- データ活用スキルの向上に向けた研修を拡充しつつ、庁内における「データ活用ルール」を策定し、職員の意識醸成に取り組む。

7 デジタル人材育成方針（案）

- 新たな「デジタル人材育成の基本方針」を示し、DX推進に必要な人材像・目標に向けて、全庁一丸で取り組む。
- 庁内関係課と連携しながら職員向けの各種研修の実施や補助制度等により、職員のデジタルスキルの向上を図る。



8（仮）さいたま市DX方針の策定

- 総合振興計画次期実施計画等を見据え、既存の「行政デジタル化計画」や「DX推進に向けた当面の重点事項」など、デジタル関連計画等を再整理し、新たなDX方針の策定に取り組む。また、当該方針については、市民等の意見を最大限取り入れ、優先順位を考慮した「市民に寄り添ったDX」を目指すものとする。

9 幅広い市民意見等の聴取

- オープンハウス（対話方式の説明会）の実施を検討するとともに、産官学金労言と市民による「協議体」等を設置し、多角的な視点での協議・意見交換等を実施し、DXに関するニーズなどを適切に把握する。



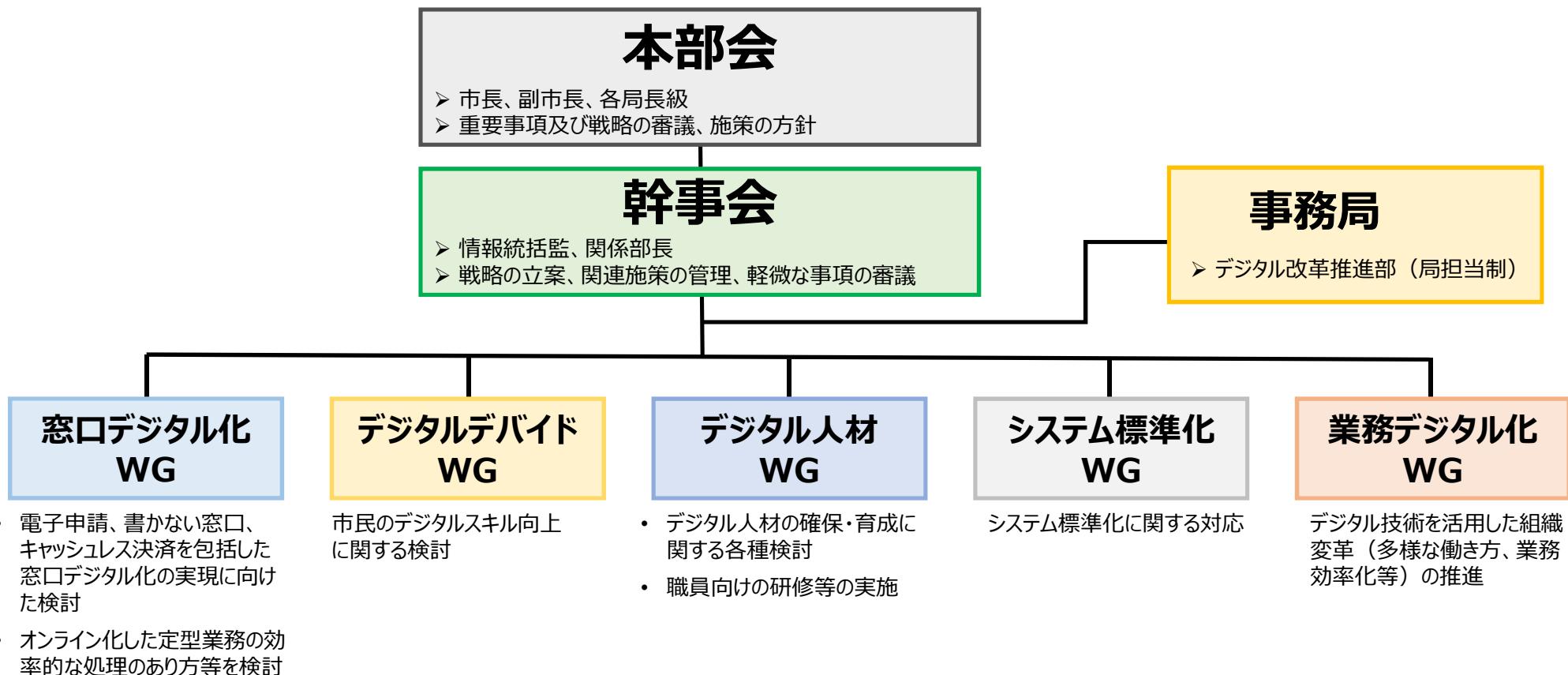
10 生成AIの更なる活用やクラウドを活用したデジタル基盤の整備

- クラウドを活用したデジタル基盤（Microsoft 365）を導入し、安定的かつ効率的なシステム環境を構築する。

さいたま市DX推進本部体制

令和7年4月7日(月)
第1回DX推進本部会議資料

- 昨年度との同様の体制にて、さらなる本市のDX推進に取り組む。
- 引き続き、個別テーマを設定した「5つのワーキンググループ（WG）」において、庁内関係者と実務的な議論・協議を行いつつ、部長級の幹事会にて大局的な視点と責任を持って議論を進めて行く。



令和7年度のスケジュール感（前半）

令和7年4月7日(月)
第1回DX推進本部会議資料

	令和6年度			令和7年度					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9～10月
主な取組				DX方針 確認					重点事項 リバイス
	事務事業見直し（点検）スキーム検討			デジタル活用を含めた事務事業見直し（事務点検）					
	事業者提案スキーム等検討			事業者提案募集・受領／所管課への接続 (課題及び提案内容の確認、予算化に向けた検討)					
	各WGでの検討、各種実証実験・効果検証、所管課との各種協議・調整								
	[書かない窓口の全展開、アナログ規制の点検・見直し、（仮）DX方針の策定など]						DX一覧作成		
デジタル人材 (デジタル人材育成方針)	DXに関する各種相談対応等 (DX推進アドバイザー、シティスタッフ推進アドバイザー、CIO補佐監、局担当など)								
	DXに関する情報提供・研修・各種伴走支援等 (DXサポートーやDX推進員など)								
マイルストン				DX本部会議		主要事業概算 調査	集中審議		DX本部会議